

2月試験(前期)【2月5日】国語 解答

解答番号	正解
1	②
2	④
3	④
4	①
5	①
6	③
7	⑤
8	②
9	②
10	⑤
11	②, ③
12	③
13	②
14	⑤
15	②
16	⑤
17	④
18	④
19	①
20	①
21	②
22	③, ⑤

三(ア) 現代文

解答番号	正解
51	④
52	①
53	④, ⑤
54	④
55	⑤
56	②
57	⑤
58	③
59	⑤
60	⑤

三(イ) 古文

解答番号	正解
76	④
77	③
78	⑥
79	③
80	④
81	④
82	③
83	⑤
84	②
85	②
86	①
87	①
88	⑤
89	③

三(ウ) 漢文

解答番号	正解
101	①
102	④
103	⑤
104	③
105	②
106	④
107	⑤
108	②
109	③

2月試験（前期）【2月5日】 国語 出題の意図

大問番号	出題の意図
一	読書に関する論理的に構成されたテキストを読むことを通じて、基本的な語彙などの知識及び技能、文脈を踏まえて内容を読み取ったり適切な叙述か判断したりする思考力、判断力、表現力等といった総合的な国語力を問う設問である。
二	文章を正しく解釈する力および漢字の正しい知識を有しているかといった総合的な国語力を問う設問である。合わせて、表に書かれた情報と本文に書かれた内容を適切に理解できるのかを確認する設問でもある。
三ア	自分の身体と認知に関するやや難度の高い論理的文章を読んで内容を理解できているかを問うた。基本的な文章読解力のほか、漢字力、語彙力を含めた総合的な国語力を確認する設問である。
三イ	大学で日本文学を学ぶにあたり必要な、古文の文章の展開を把握し、動作の主体や登場人物の言動の内容を理解することができる能力を問う問題である。高校までに学習した基礎的な文法事項や古典常識の知識が身についているかも問うている。
三ウ	唐宋八大家の一人、柳宗元の文章「対賀者」からの出題である。漢文の基礎的な事項を理解しているかを問うとともに、唐代に書かれたいわゆる「古文」の文章を、論旨を追いながら正確に読み取れるかどうかを尋ねる問題である。